

指定管理者の管理運営に対する評価シート（年度評価）

所管部課	教育委員会事務局 文化・生涯学習課
評価対象期間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日

I 指定管理の概要

施設概要	名 称	龍ヶ崎市文化会館		
	所在地	龍ヶ崎市馴馬町 2612 番地		
	関係条例等	龍ヶ崎市文化会館の設置及び管理に関する条例 龍ヶ崎市文化会館の設置及び管理に関する条例施行規則		
	設置目的	地域社会の芸術文化の向上を図る。 地域文化の向上を図ることを目的とする。		
利用料金制		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">非利用料金制</div> ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制		
指定管理者	名 称	公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団		
	所在地	龍ヶ崎市板橋町 440 番地		
	事業内容	<p>誰もが活力あふれ健康で心豊かに暮らせるまちづくりを推進するため、龍ヶ崎市との緊密な連携を図り、諸産業の振興及び文化的な活動を通じた文化振興等を総合したまちづくりに関する事業を行い、もって地域社会の発展と市民生活の向上に寄与することを目的とする。</p> <p>（１）公益目的事業</p> <p>①文化推進事業</p> <p>②地域交流活性化事業</p> <p>③地域振興活性化事業</p> <p>（２）収益事業</p> <p>①不動産事業</p> <p>②公益目的外貸与事業等</p>		
指定管理業務の内容		<p>（１）文化会館の使用許可、取消し及び入場の制限に関する業務</p> <p>（２）文化会館の維持管理に関する業務</p> <p>（３）文化会館を使用した文化振興事業に関する業務</p> <p>（４）前３号に掲げるもののほか、龍ヶ崎市が必要と認める業務</p>		
指 定 期 間		令和 6 年度～令和 8 年度（3 年間）		
総合評価（年度評価）		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
		B		

・令和５年度の利用者数が74,126人と、平成30年度の利用者数と比較するとまだまだ低い数値であり、利用者数の回復には至っていない状況。さらなる来館者数の増加に向けて、魅力あるイベントを企画・運営し、引き続き施設PRに努めていただきたい。
→著名人のライブやコンサートを実施したことや、各イベントの再興により来館者数のさらなる増加を図った。それによって、R6年度の利用者数は96,606人と令和に入り最も多い数値となった。

2 評価結果

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
I 【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組み など	50	-----	36
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み	30	A (R5:B)	24 (R5:18)
① 事業計画書等で示す各種事業やイベントは適切に行われたか。また、当該年度の管理運営目標を達成できたか。			
② 施設の利用者数の増加や利便性を高めるための取組みがなされたか。			
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られたか。			
④ 施設及び備品は適切に維持管理がなされたか。			
⑤ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動がなされたか。			
【評価の理由、要因・原因分析】			
① 事業計画に基づき、鑑賞・招聘型事業は13事業を実施。文化団体との共催事業は11事業が実施された。（台風接近に伴い中止になった事業が1件、実施要綱に基づく募集人数に達せず中止になった事業が1件）			
② ザ・クロマニヨンズなど著名な歌手のライブを開催したほか、興行収入が高く人気があるドラえもんなどの子ども向け作品の映画上映を行うなど、幅広い層の集客に向けた事業展開が行われている。			
③ 文化会館のほか、豊作村の指定管理業務を受託していることから、事業周知に係るポスター掲示やチラシ配布を相互に行っており、施設間での職員応援体制が構築されている。			
④ 施設・備品ともに定期的な清掃・点検、あるいは必要に応じて修繕が施され、適切な維持管理が行われている。			
⑤ 文化会館のHPでの案内をはじめ、SNSによる告知や市広報紙への掲載、龍ヶ崎市駅東口及び館内のデジタルサイネージの活用、市内商店街や近隣文化施設へのポスター・チラシ配布など、様々な手法により催し物や財団の実施事業等の情報が発信されている。			
(2) 利用者の満足度	20	B (R5:B)	12 (R5:12)
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られているか。			
② 利用者の意見を把握し、それを反映させる取組みがなされたか。			
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。			
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤ その他利用者満足度を向上させるための具体的な取組みがなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① アンケートは、市民文化芸術フェスティバルや市民参加型事業において実施されている。
※結果概要：「文化芸術に触れ親しむ施設としての満足度」は、満足・やや満足を合わせて85.4%、「職員の対応」は、満足・やや満足を合わせて92.3%と利用者からは非常に高い評価を得ている。
- ② 利用者から寄せられた施設に対する要望（南側駐車場の通路の木の枝の伐採）は迅速な対応がみられた。
- ③ 苦情（青木隆治コンサート開催の為、市民活動センターの駐車場を借用した際に誘導警備について指摘を受けた）に対し、丁寧な対応（警備員を設置）が行われている。
- ④ 催し物や使用料金、施設予約状況等は、文化会館のホームページ内で随時案内されている。催し物や財団の実施事業等は、上記（１）⑤の手法により周知が図られているほか、正面玄関脇の掲示板への記載や立て看板・横断幕の設置などにより、情報提供がなされているが、さらなる周知を求めたい。
- ⑤ 施設利用ガイドラインの見直しにより、財団側と主催者側が実施する対策が具体的に明記され、安心して施設を利用してもらうための対策が適切に講じられている。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
2 【効率性】効率性の向上等に関する取組み	20	-----	12
(1) 指定管理業務に係る経費の低減 など	20	B (R5:B)	12 (R5:12)
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に低減させるための取組みがなされたか。			
② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされたか。			
③ 清掃や警備、設備の保守点検等の業務は適切な水準で行われたか。 また、再委託している場合は経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 敷地内の除草作業・剪定作業は職員により行われ、一部経費の抑制が図られている。原油単価上昇により光熱水費が前年度より上がっているが、当初予算より大きく下回っている。
- ② 管理費については、経費節減に努めながら適切に予算執行が行われた。事業費については、昨年度と同水準となっている。
- ③ 建築物及び消防設備、電気設備、舞台設備の管理・点検や特定建築物の衛生管理、清掃、警備は適切に行われている。また、設備に不具合等が生じた際には、適宜小規模修繕が行われている。
(令和6年度実施の主な小規模修繕)
屋外用防水コンセントBOX修繕／楽屋通路天窓雨漏り修繕／搬入ロシャッターバッテリー交換／大ホールクリアカム及びギターアンプ修繕等

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
3 【適正性】公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み	30	-----	18
(1) 施設の管理運営の実施状況 など	15	B (R5:B)	9 (R5:9)
① 施設の管理運営に当たる人員は適切に配置され、また適切な雇用・労働環境のための取組みがなされたか。			
② 職員の資質・能力向上のための取組みがなされたか。			

③ 地元貢献（地域経済活性化や地域との連携など）のための取組みがなされたか。				
【評価の理由、要因・原因分析】				
① チケット販売や貸館時に、他施設との職員応援体制の活用により人員不足が補われている。一方、舞台操作のできる技術を持った職員に限られるため、夜間の施設利用（貸館）が多いと特定の職員への負担が大きくなってしまっていることがある。				
② 公益法人連絡協議会主催の人事評価研修、接遇研修に参加し職員の資質向上が図られている。また、県の公立文化施設協議会が主催の研修に参加しており、サービス向上への取組みが行われた。				
③ 「グランドピアノ弾き比べ」を実施。市内在住・在勤・在学の個人を対象とした、大ホールのグランドピアノの演奏体験の機会を提供。また、各種講習会やワークショップなども市民団体等と連携した体験型の事業を実施し、市民が気軽に文化・芸術活動に参加できる機会を創出している。				
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制 など		15	B (R5:B)	9 (R5:9)
① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されていたか。				
② 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。				
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。				
④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。				
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。				
【評価の理由、要因・原因分析】				
① 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団の個人情報保護規程に基づき、個人情報を含む文書等の管理・廃棄は適切に行われている。				
② 施設の利用申請は、原則、使用日の属する月の6か月前の初日から受付が行われ、公平に決定する取り決めが順守されている。				
③ 日中や閉館時に館内・敷地の巡視が行われ、施設等に起因する事故が発生しないよう注意が払われている。				
④ 館内に設置された防犯カメラや夜間における機械警備等により、犯罪や火災等を未然に防止するための措置が講じられている。また、年に2回消防署を交えて消防訓練が行われており、適切に危機管理対策が図られている。				
⑤ 令和6年度においては、非常災害および館内における事故の発生は無かった。しかし、爆破予告や殺害予告のメールを計6件受信し、その度に警察への通報と担当課への報告、他事例の情報収集、施設の見回りを行った。文化会館の休館日に受信したメールの対応が不十分であったり報告が遅れたりしたことについて、担当課と対応を協議し、改善を図った。				

評価 RANK	得点率	評価 RANK の内容
S	100%	目標（計画）を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている。
A	80%	目標（計画）を上回る管理運営がなされている。
B	60%	目標（計画）どおり適正に管理運営がなされている。
C	40%	目標（計画）を下回る管理運営がなされている。
D	20%	目標（計画）を大幅に下回る管理運営がなされている。
E	0%	不適切な管理運営がなされている。

【総合評価】

合計得点	66点 (R5:60点)	総合評価	B (R5:B)
<p>[総評]</p> <p>各種市民団体等との協力体制を構築し、市民と一体となって当市の文化・芸術活動の拠点施設としての役割を果たしている。入場者数も増加傾向にあり、アンケート調査の満足度も昨年度より増加している。また、年齢層を考慮した広範なジャンルにわたる芸術性の高い舞台作品を鑑賞する機会を提供していることは評価に値する。</p>			
<p>[改善を要する事項]</p> <p>舞台技術に関する技術者の継続的な育成が課題としてあげられる。また今後も経年劣化にともなう設備・施設の修繕や改修が突発的に起きる可能性が高くなっているため、計画的に修繕を行うなど、考慮したスケジュール管理などが求められる。</p>			

総合評価	総合評価の内容	合計得点
S	特に優れていると認められる。	90点以上
A	優れていると認められる。	70点以上 90点未満
B	適正であると認められる。	60点以上 70点未満
D	努力を要すると認められる。	50点以上 60点未満
E	相当の努力を要すると認められる。	50点未満

【龍ヶ崎市指定管理者選定委員会の意見】

令和6年度の利用者数が96,606人となり、新型コロナウイルス感染症以前の令和元年度の利用者数94,658人を超えた点は評価できる。また、課題であった30代から50代のミドル層の利用については、新たに「ザ・クロマニヨンズライブ」を開催し、96.6%の高い入場率を実現するなど、幅広い世代の集客に向けた工夫が見受けられる。

施設の視認性については、屋外看板やのぼり旗のほか、近隣施設にもポスターやチラシを配布するなど、積極的な広報活動に取り組む姿勢は評価できるが、特に10代から40代の利用者が伸び悩んでいることから、さらなる来館者数の増加に向けて、若年層に対して魅力あるイベントの企画・運営を図り、引き続き施設の認知度向上に努めていただきたい。

管理運営実績データ

施設名	龍ヶ崎市文化会館
事業計画の内容	<p>Ⅰ 文化芸術の振興に関する事業〔鑑賞型・招聘型事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ザ・クロマニヨンズライブ ② Spring Up コンサート ③ 名作映画会Ⅰ ④ 夏井いつき 句会ライブ ⑤ 夏休み映画会「ドラえもん」 ⑥ 名作映画会Ⅱ ⑦ 青木隆治ライブ ⑧ アンサンブルコンサート ⑨ むいぐるみミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」 ⑩ 島津亜矢コンサート ⑪ 清水ミチココンサート ⑫ 龍ヶ崎市文化会館フレンド会特別事業 ⑬ 松平健コンサート <p>2 地域文化活動の育成及び支援に関する事業</p> <p>(1) 文化団体との共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 第15回龍ヶ崎市文化の祭典 ② 伝統芸能講習会（盆踊り講習会） ③ 龍ぼん祭 2024 ④ 合唱やろうよ講習会 ⑤ バンドやろうよ講習会 ⑥ 体験学習教室「はじめての盆栽」 ⑦ 第25回癒し&くつろぎ&ミニコンサート ⑧ お茶会&お琴演奏会 ⑨ ふれ愛広場 2024 ⑩ 第33回龍ヶ崎市民文化芸術フェスティバル ⑪ 第26回癒し&くつろぎ&ミニコンサート ⑫ 第27回癒し&くつろぎ&ミニコンサート ⑬ 創造展 <p>(2) 地域文化活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ① グランドピアノ弾き比べ ② 美術館見学会 ③ 文化団体育成事業 ④ 貸し館業務

実績	運営状況	1 文化芸術の振興に関する事業〔鑑賞型・招聘型事業〕 ＜実施事業＞				
		No.	事業名	日にち	人数 (人)	入場率 (%)
		1	ザ・クロマニヨンズライブ	4/13	1,160	96.6
		2	Spring Up コンサート	6/29	324	27
		3	名作映画会Ⅰ	7/7	298	12.4
		4	夏井いつき 句会ライブ	7/15	509	42.4
		5	夏休み映画会「ドラえもん のび太の地球交響楽」	8/25	1,359	56.6
		6	名作映画会Ⅱ	10/12	324	13.5
		7	青木隆治ライブ	11/24	1,066	88.8
		8	アンサンブルコンサート	11/30	430	35.8
		9	ぬいぐるみミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」	12/8	776	32.3
		10	島津亜矢コンサート	2/8	1,613	67.2
		11	清水ミチココンサート	2/11	1,089	90.7
		12	龍ヶ崎市文化会館フレンド会特別事業	3/2	210	17.5
		13	松平健コンサート	3/20	513	42.7
		2 地域文化活動の育成及び支援に関する事業 ＜実施事業＞				
		(1) 文化団体との共催事業				
		No.	事業名	日にち	人数(人)	
		1	令和6年度第15回龍ヶ崎市文化の祭典	5/15～5/26	3,956	
		2	伝統芸能講習会（盆踊り講習会）	8/3・8/10	75	
		3	龍ぼん祭 2024【台風接近に伴い中止】	8/17	-	
		4	合唱やろうよ講習会【参加人数が足りず中止】	8月から10月 (全12回)	-	
		5	バンドやろうよ講習会	8/10・12・18・ 23・25 (全5回)	9	
		6	体験学習教室「はじめての盆栽」	9/8	14	
		7	第25回癒し&くつろぎ&ミニコンサート	9/21	121	
		8	お茶会&お琴演奏会	10/6	100	
		9	ふれ愛広場 2024	10/20	220	
		10	令和6年度第33回龍ヶ崎市民文化芸術フェスティバル	10/23～ 11/23	14,696	
		11	第26回癒し&くつろぎ&ミニコンサート	2/1	75	
		12	第27回癒し&くつろぎ&ミニコンサート	2/2	67	
		13	創造展	3/12～16	614	
		(2) 地域文化活動の支援				
		1 グランドピアノ弾き比べ 【5/3～4 12人】				
		2 美術館見学会（茨城県近代美術館） 【3/19 39人】				
		3 文化団体育成事業（優先貸出し：龍ヶ崎盆栽会・竜ヶ崎子どもミュージカル）				
		4 貸館業務 市民、学校、官公庁などの大・小ホール使用を支援				

利用状況	■入場者数実績						
	年度	R 元	R2	R3	R4	R5	R6
	利用者数	94,658	21,937	42,292	81,746	74,126	96,606
	施設利用実績（主要施設の状況）						
	施設	使用可能日数	使用日数	使用率（％）			
	大ホール	280	212	75.7			
	小ホール	293	236	80.5			
	小会議室	294	190	64.6			
	1 号和室	294	147	50.0			
	2 号和室	294	146	49.7			
	リハーサル室	287	133	46.3			
	開館日数：306 日						
利用料（使用料）収入及び減免の状況	■使用料実績						
	年度	R 元	R2	R3	R4	R5	R6
	使用料	6,460,170	4,073,725	6,539,571	9,423,342	9,627,385	9,642,890
	■使用料減免実績						
	施設	総件数	5 割減免率（％）		10 割減免率（％）		
	大ホール	138	30.4		42.0		
	小ホール	279	15.6		37.4		
	小会議室	130	10.0		46.9		
	1 号和室	85	21.2		55.3		
	2 号和室	80	22.5		61.3		
アンケートの実施状況	■アンケート結果と分析						
	（1）参加型事業における来館者の年齢						
	①10～30 代：7.9％ ②40～50 代：16.1％ ③60 代：19.0％ ④70 代：39.2％ ⑤80 代～：17.8％						
	→10～40 代で減少、50 代以上で増加となっている。						
	（2）来館者の居住地						
	①市内：74.6％ ②市外：21.5％ ③県外：3.9％						
	→昨年度に引き続きコンサートなどの影響により、市外と県外からの来館者の割合が増加したと考えられる。						
	（3）来館者の交通手段						
	①自家用車（運転）：88.3％ ②バイク・自転車：3.9％						
	③徒歩：3.3％ ④公共機関：4.3％						
	→自動車を日常の足とする地域社会性が反映され、約 9 割の方が自家用車により来館している。コンサート等の影響（上記（2））により電車からバスに乗り換え来場しているため、⑤公共機関が増えていると考えられる。						
	（4）来館者の情報入手経路						
	①出演者等：38.6％ ②知人：24.1％ ③りゅうほー：20.4％ ④掲示物：12.5％ ⑤タウン誌：2.5％ ⑥ホームページ：1.9％						

→昨年度同様、SNSが隆盛する昨今にあって、文化会館のホームページから情報を入力する方が増えていない。

(5) 来館者のリピート率

①過去に来館あり：71.3% ②初めて：28.7%

→昨年度とほぼ変わらない数値となっている。

(6) 文化芸術に触れ親しむ施設としての満足度

①満足：62.5% ②やや満足：22.9% ③普通：13.7% ④やや不満：0.8%

④不満：0.1%

→身近に文化芸術に親しめる施設として、約98%の利用者に不満なく利用して頂いている。
また、昨年度よりも①・②の比率が増加している。

(8) 職員の対応

①満足：88.5% ②やや満足：3.8% ③普通：7.7% ④⑤やや不満・不満：0%

→昨年度①の比率が増加していて、来館者から不満・苦情はなく、職員の対応には満足して頂いている。

事業費
内訳

予 算		決 算	
収 入		収 入	
特定資産利息収入	1,000	特定資産利息収入	7
文化事業収入	23,907,000	文化事業収入	18,232,629
指定管理料	119,603,000	指定管理料	113,176,000
補助金収入	0	補助金収入	0
受取利息収入	1,000	受取利息収入	7,229
雑収入	1,000	雑収入	1,420
計	143,513,000	計	131,417,285
支 出		支 出	
人件費	53,260,000	人件費	50,207,820
給料手当	38,681,000	給料手当	38,681,000
嘱託員賃金	7,511,000	嘱託員賃金	4,909,659
福利厚生費	7,068,000	福利厚生費	6,617,161
管理費	57,343,000	管理費	50,293,383
通信運搬費	479,000	通信運搬費	407,728
消耗品費	810,000	消耗品費	718,730
修繕費	1,424,000	修繕費	1,406,076
印刷製本費	308,000	印刷製本費	179,300
燃料費	115,000	燃料費	75,946
光熱水費	24,899,000	光熱水費	18,488,663
使用料・賃借料	429,000	使用料・賃借料	398,413
保険料	81,000	保険料	80,820

		負担金	43,000		負担金	43,000
		租税公課	5,197,000		租税公課	5,185,700
		手数料	239,000		手数料	151,837
		委託費	23,231,000		委託費	23,069,170
		預託金	0		預託金	0
		消耗什器備品費	88,000		消耗什器備品費	88,000
		什器備品費	0		什器備品費	0
		事業費	32,910,000		事業費	23,069,385
		臨時雇賃金	0		臨時雇賃金	0
		会議費	185,000		会議費	74,302
		旅費交通費	22,000		旅費交通費	0
		通信運搬費	181,000		通信運搬費	160,028
		消耗品費	1,335,000		消耗品費	1,097,104
		印刷製本費	1,439,000		印刷製本費	1,416,693
		使用料・賃借料	970,000		使用料・賃借料	631,107
		保険料	210,000		保険料	70,576
		諸謝金	740,000		諸謝金	310,000
		租税公課	50,000		租税公課	29,700
		委託費	26,560,000		委託費	18,299,355
		手数料	1,208,000		手数料	979,520
		雑支出	10,000		雑支出	1,000
		計	143,513,000		計	123,570,588
		事業収支差額 131,417,285－123,570,588＝7,846,697				